

新日鉄のGA - TRIPがホンダ新型オデッセイに採用

新日鉄は、引張り強度60キ口級・80キ口級のTRIP型合金化溶融亜鉛めっき鋼板（通称GA-TRIP）を開発した。加工性、衝突エネルギー吸収特性に優れたGA-TRIPは世界で初めて実用化され、本田技研工業㈱の新型オデッセイに採用された。衝突安全性と車体軽量化の両立を図る

自動車業界では、高強度で、複雑な形状に対応できるプレス成形性を両立した鋼板の開発が期待されていた。

新日鉄は、衝突エネルギー吸収性能・プレス成形性に優れた熱延・冷延鋼板のTRIP型自動車用鋼板を生産しており、2000年には大河内記念生産賞を受賞し

ている。今回、鋼板成分の最適化および焼鈍炉での鋼板表面制御および合金化条件の適正化を図り、実用化した。ホンダは、GA-TRIPの衝突エネルギー吸収特性等の優れた性能を確認しており、今後の開発機種への採用を検討する予定だ。



Odyssey

お問い合わせ先
自動車鋼板営業部
TEL 03-3275-7924

イスパット・グループと北米で提携強化

新日鉄と米国イスパット・インランド社（III）およびその親会社のオランダイスパット・インターナショナル社（IINV）は、米国における合弁事業であるアイエヌ・テック社（I/N Tek）

アイエヌ・コート社（I/N Kote）を核として、北米における自動車メーカーを中心としたユーザー対応をさらに強化すべく、より緊密な提携関係を構築することで合意した。

新日鉄の最新の技術と、I/N TekおよびI/N Koteを通して築いてきた北米自動車市場での需要家との良好な関係を活用して、北米におけるより高品質な鋼材の安定的供給を狙う。これによ

り、新日鉄およびarcelor社からもあわせた、自動車用高級鋼材の世界的供給体制が確立する。

サハリン タンカーローディングユニットを受注

エンジニアリング事業本部鉄構海洋事業部は、100%子会社エヌエスエフテガスストロイ㈱（NSNL）と共に、サハリンエナジーインベストメントカンパニー（Sakhalin Energy Investment Company Ltd. SEIC）より、サハ

リン Phase2開発計画における、タンカーローディングユニット（以下TLU）の設計・製作・輸送・据付工事一式を受注し、10月7日契約書に調印した。

TLUはインドネシアパタム島にあるNS-BATAM社で製作さ

れ、2005年夏に現地に据付けられる予定だ。

サハリン Phase2開発計画：サハリン島北東部沖合いより産出される石油・天然ガスを海底および陸上パイプラインで輸送し、同島南部アニヴァ湾プリ

ゴドノイ地区でLNG液化処理・貯蔵、出荷する一連の設備を建設するプロジェクト。2006年に原油、2007年にLNGの出荷を予定。

SEIC：サハリンIIの開発計画実行のために設立された会社。シェル（55%）三井物産（25%）三菱商事（20%）で構成

北海道でニッテツスーパーフレーム工法用形鋼の製造を開始

新日鉄は、グループ会社の北海道鋼機㈱内に、ニッテツスーパーフレーム工法用形鋼および薄板軽量形鋼部材の製造設備を新設し委託製造を行うこととし、10月28日より営業運転を開始した。北海道内における薄板軽量

形鋼の製造は初めてで、当社の全国形鋼委託製造は7拠点体制になる。

これにより、納期短縮が可能になり、道内ユーザーの利便性が高まる。鉄骨構造・木構造建築物向けの薄板軽量形鋼部材の

活用も推進し、今後道内においても具体的な展開を目指す。今後、グループ一丸となって、道内建築需要に貢献し、更なる飛躍を果たす。

お問い合わせ先
薄板営業部住宅建材開発グループ
TEL 03-3275-6634
北海道支店建材・鋼材グループ
TEL 011-222-8261
北海道鋼機㈱ 建材営業部
TEL 011-382-3252

IR説明会開催 - 中間決算・税制（環境税・固定資産税） -

11月7日、新日鉄本社2階ホールにおいて、約170名のアナリスト・機関投資家を対象に、当社の中間決算と今年度業績見通しに関する説明会を開催し、説明および活発な質疑応答が行われた。まず、

藤原信義常務より「中期連結経営計画初年度の今年は、増収増益の見込みで、順調なスタートを切っている。今後とも引き続き各事業セグメントおよびグループ全体で収益力強化に取り組む

との説明があった。関沢秀哲常務からは「環境税」への見解、谷口進一取締役からは「固定資産税」についての説明があり、参加者からは、「税制について理解を深める良い機会」と好評だった。



説明する谷口進一取締役

新日鉄コンサート

12月放送予定 毎週日曜日22:30~23:00 ニッポン放送

- 12月 7日 莊村清志 ギターリサイタル2003
イルマル：パーデン・ジャズ組曲
 - 12月14・21日 仙台フィルハーモニー管弦楽団（東北放送公開録音）
モーツァルト：歌劇「ドン・ジョバンニ」序曲 ほか
 - 12月28日 2003年のコンサートから
 - 1月 4・11日 グレートマスターズ
横井和子 青山三郎 田中園子
- 一部地域により、放送局・放送時間が異なる場合があります。

紀尾井ホール

12~2月主催・共催公演情報から

- 12月5・6日 紀尾井シンフォニエッタ東京 第42回定期演奏会
- 12月 20日 日本音楽のかたち「大和楽の世界」【邦楽】
- 12月 24日 紀尾井クリスマス・コンサート（羽田健太郎）
- 1月 20日 山本邦山をきく会【邦楽】
- 2月6・7日 紀尾井シンフォニエッタ東京 第43回定期演奏会

お問い合わせ・チケットのお申し込み先：紀尾井ホールチケットセンター
TEL 03-3237-0061 受付10時~19時 日・祝・年末年始12/28~1/4休
<http://www.kioi-hall.or.jp>

前号の訂正 11月号P21 図1のドイツの京都目標は、21%の誤りでした。

「廃プラスチック再資源化」が3つの賞を受賞

新日鉄が世界で初めて開発した「コークス炉化学原料化法による廃プラスチックリサイクル使用技術」が、このたび3つの賞を受賞した。今年6月「平成15年度全国発明表彰発明賞」に続く快挙となる。

第13回「日経地球環境技術賞」を受賞

地球環境科学への貢献、研究の独創性などが高く評価され、59件の中から選ばれた。

*環境研究で優れた業績を挙げた個人やグループを顕彰する目的で創設されたもの。



11月5日、受賞者記念講演で説明する技術総括部資源化推進グループ近藤博敏部長

米国の学術協会AIMEより “Robert Earl McConnell Award” 受賞

循環型社会の構築に向けて、廃プラスチックを資源として有効利用する技術を開発、実機化した業績が認められ、日本人では初めての受賞となった。

* AIME : 米国の鉱業、冶金、石油技術の総合的な学術協会。American Institute of Mining, Metallurgical, and Petroleum Engineers の略称。

* Robert Earl McConnell Award : 1968年に創設された賞。その趣旨は、技術開発により人類の生活水準の向上および資源の有効利用による顕著な功績を挙げた者に贈呈される。



受賞者の製鉄研究開発部
加藤健次主幹研究員

第52回「日経広告賞優秀賞」を受賞

当社企業広告「新日鉄の廃プラスチック再資源化プロジェクト」が、日経広告賞優秀賞<素材・エネルギー部門>を受賞した。

*日経広告賞は、企業理念、企業姿勢が明確で受け手の立場に立った広告表現がされているものを対象にしている。また、当社グループでは、新日鉄都市開発の広告が、建設・不動産部門優秀賞を受賞した。

お問い合わせ先 広報センター TEL 03-3275-5022

スチール缶リサイクル協会が30周年を記念して講演会を開催

今年で設立30周年を迎えたスチール缶リサイクル協会は、10月23日『環境と容器の明日を考える』と題した講演会と懇親会を開催し、官庁・飲料・食品メーカー・市民団体・学界など来賓と鉄鋼・製缶メーカー、商社など150名が出席した。

冒頭、宮本盛規理事長(当社副社長、写真)は「協会は自治体の分別収集システムが確立される前から、分別収集の普及や美化活動に真正面から腰を据えて取り組んできた。今後も循環型社会に貢献するべく活動していきたい」と挨拶した。続いて、

環境省リサイクル推進室長藤井康弘氏、神戸大学教授石川雅紀氏による講演が行われた。石川教授は「スチール缶のリサイクルは関係業界の自発的な取り組みであり、それによる高いリサイクル率は評価すべきだ」と語った。



お問い合わせ先
スチール缶リサイクル協会
TEL 03-5550-9431
<http://www.rits.or.jp/>

(株)新日鉄都市開発の企業広告が「日経広告賞」および「ACCシルバー賞」を受賞

(株)新日鉄都市開発の企業広告「土地の難題に答えるウルトラソリューション」が、日経広告賞<建設・不動産部門優秀賞>

を受賞した。また、同社ラジオCM「春はあけぼの」編が、第43回ACC CM FESTIVALラジオ部門「シルバー賞」を受賞した。

* ACC CM FESTIVAL : (社)全日本シーエム放送連盟(通称ACC)主催の国内最大の広告賞で、一年間に放映・放送されたテレビCMおよびラジオCMの中から優れた作品に贈られる。

お問い合わせ先
(株)新日鉄都市開発
TEL 03-3276-8800 (大代表)

「いろいろな鉄(上)」第三刷が(株)日鉄技術情報センターより発行

知られざる“鉄”の姿を解説したもので好評につき、このほど第三刷が発行された。「いろいろな鉄(下)」も好評発売中。

お問い合わせ先
(株)日鉄技術情報センター 編集・出版部 TEL 03-3239-4726 (担当:澤山) <http://www.jatis.jp/>



松尾宗次著 定価2,550円(税込み)
B6版 248頁(1996年発行)



©SPACE WORLD, INC

スペースワールド通信

“ホット!ホット!パーティ”開催中!!

「ホット!ホット!パーティ」でにぎわっているスペースワールドでは、今年も大晦日恒例の『ザッツ・カウントダウン2004』を開催します!今年のナビゲーターは、「クレイジーケンバンド」。ジャンルを問わない最高にファンキーなヨコハマ・ヨコスカサウンドで大晦日の夜を最高に盛り上げます。そして、24時ちょうどに夜空に舞う火花が新年の幕開けを感動的に演出します。オールナイト営業のスペースワールドで、遊び納め、遊び初めを心ゆくまでお楽しみください。

2003.11/15 ~ 2004.1/12

お問い合わせ先
スペースワールド・インフォメーションセンター
TEL 093-672-3600
URL <http://www.spaceworld.co.jp/>

	大人(12歳~64歳)	小人(4歳~小学生)
フリーパス	3,800円	2,800円

0~3歳・65歳以上の方は無料